水素と酸素の混合気体に点火したとき、塩化コバルト紙が赤色になること

から水ができることがわかる。これは、水素と酸素から水ができるという化

学変化が起こっていることを示している。このように、物質と物質が結びつ

く化学変化もある。この化学変化のことを（　　化合　　）という。



実験①　マグネシウムリボンを加熱してみよう！

結果とわかったこと

実験②　銅を加熱して質量を測ってみよう！

結果とわかったこと

実験③　炭（炭素）を加熱して質量を測ってみよう！



結果とわかったこと

実験④　銅線と硫黄を加熱してみよう！

導線をペンに巻きつけ、バネ状のものをつくる。硫黄の入った試験管をガスバーナーで加熱する。

発生した硫黄の蒸気の中に（　　銅線　　）を入れると（　　激しく　　）反応する。

反応前と反応後の銅線の弾性（曲がり具合）を調べてみよう！

実験①　マグネシウムリボンを加熱してみよう！

　この反応は（　　マグネシウム　　Ｍｇ　　）と（　　酸素　Ｏ２　　）の化合である。

|  |
| --- |
| 化合してできた物質の名前とモデルは？　　　酸素と化合したマグネシウム　→　　　　酸化マグネシウム |
| 化学反応式は？２Ｍｇ　＋　Ｏ２　→　２ＭｇＯ | 酸化マグネシウムモデルマグネシウムモデル化学変化のモデルは？酸素分子モデルマグネシウムモデル　　　　　＋　　　　　　　　　→ |

実験②　銅を加熱してみよう！

　この反応は（　　銅　　Ｃｕ　　）と（　　酸素　　Ｏ２　　）の化合である。

|  |  |
| --- | --- |
| 化合してできたものは？ | 質量が増えた理由は？ |
| 化学反応式は？ | 化学変化のモデルは？ |

実験③　炭（炭素）を加熱してみよう！

この反応は（　　炭素　　Ｃ　）と（　　酸素　　Ｏ２　　）の化合である。

|  |  |
| --- | --- |
| 化合してできたものは？ | 質量が減った理由は？ |
| 化学反応式は？ | 化学変化のモデルは？ |

実験④　銅線と硫黄を加熱してみよう！

この反応は（　　銅　　Ｃｕ　）と（　　硫黄　　Ｓ　　）の化合である。

|  |  |
| --- | --- |
| 化合してできたものは？ | 銅線の弾性（曲がり具合）は？ |
| 化学反応式は？ | 化学変化のモデルは？ |

**今日の取り組みを自己評価しよう！　きちんと評価してくださいね！**

関　　グループで協力しながら積極的に観察や実験に取り組めましたか？　　　　　　A・B・C

技　　　　　　観察や実験は今日の目的を達成しましたか？　　　　　　　　　　　　A・B・C

思　　物質同士が結びついたときの化学変化（化合）を探求できましたか？　　　　　A・B・C

　　２年　　組　　番　氏名　　　　　　　　　　　　　　 　